

企画書『藤白くんのヘビーな恋（仮）』

神戸遥真作

1. あらすじ・コンセプト

中一でクラス委員の琴子は、ある日、不登校のクラスメイト・藤白くんの家を訪れる。引っ越してきたばかりで学校に知りあいがいないと言う藤白くんに、「仲よくする」と約束した琴子。すると、登校してきた藤白くんは「琴子と仲よくしに来た」と琴子の手にキス！ おまけに、終始まとわりつかれることになって……！

「琴子はおれのだから」「おれ以外は見ないで」「琴子のことならなんでも知りたい」「好き」

人目はばからぬ藤白くんの溺愛っぷりにたじたじ。好きな人もいるのに勘弁してください！

ひっこみ思案なまじめ女子×愛が重たいヤンデレ男子のドキドキラブコメ！

《KEY》学園／恋愛／溺愛／ヤンデレ／友情

2. 登場人物

◆椿森琴子(つばきもり・ことこ)(12)/158cm、A型

中学一年生。まじめな性格で押しに弱く、小学校時代からクラス委員や児童会役員をやらされてばかり。中学でも推薦される形でクラス委員に。運動神経はそこそこ、成績は上の下くらい。

入院中の父と仕事が忙しい母を気遣い、弟たちの面倒と家事でてんてこ舞いに。歳がはなれた弟たちを優先するのが常で、普段も自分をあと回しにしがちに。面倒見がいい性格もあって佑真のことも邪険にしきれない。

数学の水島先生のが好き。幼いころから仲よくしてくれた近所のお兄さん。

★自己主張が苦手だった琴子が、佑真からの猛アプローチを拒否したり向きあったりしていくうちに遠慮せず自分の考えを言えるようになっていき、家族や友人との関係も変わっていく。自分の意思を大事にする。

《外見》ミディアムヘア、学校ではツインテール。しっかり者に見られがち。校則は守る。

《家族構成》入院中の父(45)、営業職の母(42)、小二の弟(8)、小一の弟(7)。

◆藤白佑真（ふじしろ・ゆうま）（12）／169cm、 AB型

中学一年生。運動神経はまったくないが、頭がとてもよく模試では全国一位。

「仲よくする」と言った琴子になつき、以後べったり。持ち前の記憶力で琴子にかんするあらゆる情報を記憶し、「好き」「かわいい」などなど甘い台詞をはきまくる。基本的に口数は多くない。

中学入学と同時に今の街に引っ越すことになり、初日から不登校に。小学校時代から学校をサボりがちだったが、毎日むかえに来てくれる友だちがいた。その友だちともはなれ、学校に行く意義がわからなくなっていたところに琴子が現れ執着するようになり。パソコンの扱いに長けていて、SNS上の友人は多数。動画編集などもできる。

《外見》もともと髪が長く目もとがかかれていたが、琴子に言われてすっきりカット、儂げな印象のイケメンに。痩身でインドア派なのもあり色白。

◆染谷咲希（そめや・さき）（12）／150cm、

○型

中学一年生、琴子とは小学校時代からの一番の仲よし。流されがちな琴子をフォローする快活な性格。歩のことが好き。なんだかんだみんなに好かれる琴子に複雑な感情を抱いたりも。夢見がちでかわいいもの好き。

《外見》童顔でショートヘア、小柄。校則違反だけどかわいいヘアピン、スカートも少し短め。

◆赤西歩（あかにし・あゆむ）（12）／168cm、

B型

中学一年生。明るく我が強い性格。琴子とは小学校時代からの仲だが、押しの弱いところにイラつきがちでたまにあたりがキツイ（でも琴子のことが好き）。動画配信が好きで自宅には中古のカメラや機材がたくさん。佑真にライバル心を燃やすことに。サッカー少年だったが、小六のときに試合中に足を傷めてサッカーをやめた。

《外見》髪はさっぱり短髪。佑真に比べると体幹がしっかりしていて運動ができそう感。

◆川嶋梨々子(かわしま・りりこ)(35) / 161cm、 AB型

佑真の母方の叔母。現在佑真と二人暮らし中。人気イラストレーター「リリコ」で生活が不規則、昼夜逆転。佑真のことを心配はしているが、だからこそ自由にさせている。家事はお金で解決。

《外見》プリン状態の金髪、変な柄のシャツや羽の生えたパーカーなど奇抜な格好を好む。

◆水島康平(みずしま・こうへい)(23) / 175cm、 O型

教師になりたての新任教師。担当科目は数学で、琴子のクラスの副担任になる。温厚な性格。

琴子の近所に住んでいて、幼いころから面識がありたまに面倒を見てもらっていた。

3. ストーリー

#4月。藤白くんにまわりつかるようになった経緯

#琴子の家の事情、失恋／藤白くんの家の事情（さわり）

中学生になって一週間。クラス委員の琴子は、近所のお兄さんで憧れの人でもある副担任の水島先生が不登校の藤白くんに会えなくてこまっていることを知り、自ら藤白くんの家に行くことを申し出る。

そうして訪れた藤白家、中に通され、叔母のリリコさんがイヤがる藤白くんをひっぱり出してきた。

藤白くんは「勉強は一人でできるし学校に行く意味がわからない、知りあいもないし」と言う。そこで琴子は、「知りあいならわたしがいるじゃん。わたしがみんなに紹介するから友だち作ろう！」と提案。

「椿森さんは、友だちにはなってくれないの？」「もちろん仲よくするよ！」

思いがけず、長い前髪の奥で笑ってくれた藤白くん。「髪、もっと短くしたら顔が見えてよさそう」とアドバイスし、琴子は帰ることに。

そうして翌日、教室に見知らぬイケメンが現れた。と思ったら、髪をさっぱり切った藤白くん！ おまけに琴子の手を取って、手の甲に王子さまみたいにキスをしてきた！ 「琴子と仲よくしに来た」

学校に来た藤白くんは、勝手に机を移動させて琴子のとなりの席を陣どり、移動時にも常についてきてべったり状態！ おかげでヘンな噂はひろまるし、水島先生にも誤解されちゃって超ショック！

放課後になり、今日から部活の見学・仮入部期間。中学に入ったら映像研究会を作るとはりきっていた歩はそのための準備をされていて、明日、咲希と三人で話し合いをしようということに。

予定があった琴子は内心ホッとしつつ急いで学校を出て、ついてくる藤白くんをまいて帰宅。着替えてスーパーに買いものに行き、学童から帰ってきた弟たちの相手をしながら洗濯物を取り込んだり夕飯の準備をしたりと大忙し。先月、主に家事を担当していた父が入院してしまい、母も仕事があるので家事を手伝っているのだ。元気盛りの弟たちの相手でもうぐったり、こんなじゃ部活なんてできなそう……。

そうして翌日の放課後、約束どおり咲希と歩と三人で同好会設立の話しあい。会員が四人いないと設立ができないそうで、それなら話しあいに勝手に参加している藤白くんを加えてしまえば……という話にも。

一方、琴子は時間が気になって上の空。今日もお母さんの帰りが遅くなりそうで、家の仕事が山ほどあるのだ。先に帰ると言う琴子に、事情を知らない歩は不満。空気もちょっと険悪に。

そうしてバタバタと帰宅すると、また藤白くんがついてきた。おまけに家にいた弟たちに彼氏とカンちがいされ、家にあげることに。でも藤白くんが弟たちの相手をしてくれて、夕飯も時間がかからず準備できた。

お手製カレーに大感激の藤白くんの一方、ぐったりの琴子。そんなとき、母がやっと帰ってきた。母に「部活はどうするの?」と聞かれ、琴子は言葉につまってしまう。毎日こんなに忙しかったら部活どころじゃないのに!

でも何も言えない琴子。すると、琴子の様子に気がついた藤白くんが、母に琴子が今日どれだけがんばってたかを説明してくれる。「琴子はがんばってるけど、これじゃ、部活のことなんて考えられないと思う」

言えずにいた不満とか気持ちを思いがけず代弁してもらえて、
うっかり目頭が熱くなる。母も琴子に甘えっぱなしだったと謝
ってくれ、どうにか家事の負担を減らせるように話しあうこと
に。

帰っていく藤白くんにお礼を言うのにっこりされた。「琴子が
うれしいと、おれもうれしいから」

そうして部活の時間を確保できるように家事はお母さんと工
夫することになり、歩と咲希にも事情を説明、わかってもらう。
藤白くんも加えた四人で同好会を作ることになり、顧問は水島
先生がひき受けてくれることに！

さっそく部活動も開始。どんな動画を撮ろうかと話しあい。歌
ってみた、チャレンジ動画、おまじないの実証実験（好きな人の
机を人さし指で三回たたき、その指にキスすると両思いになれ
る）……などいろいろ案がでるが、まずは教頭先生の意向で、ホ
ームページに掲載する学校紹介の動画を撮ることに。

**掲載はここまで！　これが『プロット』にどう
変わったのか、次回の更新を楽しみに！**